


# 監査報告書

令和3年6月9日

社会福祉法人福浜会

理事長 高橋 和己 殿

監事 伊藤 昌之 

監事 黒川 美栄 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について、令和3年6月1日に会計監査、6月3日及び6月4日に業務監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告書類等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### ① 内部研修及び外部研修等について

今年度は、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、各種研修の開催が制限されるとともに、リモートによる研修が主となり、対面での研修はほとんど見られなかった。また、研修参加数も例年と比較して非常に少なく、人材育成の観点からは残念な一年でした。法人が独自で行ってきた全体研修や内部研修も開催することが難しい状態が続いていますが、状況が好転された際には、職員の資質の向上を図り、支援の質を高めるために、研修開催に力を注いでいただきたい。

#### ② 苦情解決

昨年度指示しました第三者委員変更後の苦情解決体制基本要綱の施設での備え置きについては、各施設とも整備されていました。

#### ③ 事故及びヒヤリハットについて

令和2年度も、支援上の事故や車両による事故等があり、またヒヤリハット報告も複数ありました。リスクマネジメントの観点から、事故がないように十分対策を講じられたい。

#### ④ 避難訓練

一部の施設で、避難訓練が計画通り実施されていなかった。防災上、その積み重ねが大事なので年間計画に合わせて実施されたい。

#### ⑤ 登記事項の登記の遅れ

目的の追加として一般相談支援事業の経営（地域移行・地域定着）がH30理事会等で承認され、定款変更も行われていたが、法務局への登記が遅れ、令和3年1月に登記されていました。今後は社会福祉法第29条第1項に基づき、2週間以内に処理されたい。

#### ⑥ 役員名簿がホームページに記載がないので、社会福祉法第59条第2項に基づき必ず掲載されるようお願いしたい。

### (2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録は、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況等、全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

#### ① 通帳と残高証明書の照合

照合した結果、普通預金及び定期預金（積立金）と預金残高証明書及び借入金残高証明書（手形貸付及び証書貸付）並びに決算書類の金額に間違いはなく、整合性が図られています。

#### ② 口座名義の変更後の通帳整理

昨年度指摘しました通帳名義については、処理が行われ、法人内通帳全てが、法人理事長名義に変更されていました。

以上